

恩田地区

恩田地区は青葉区の南西部に位置し、豊かな緑、丘陵、田園等、のどかな里山風景が広がっています。恩田連合自治会は、地域範囲・世帯数の増加に伴い、昭和62年に現在の青葉台連合自治会と発展的分割を行い再編成され、発足しました。現在は、22単位自治会により、構成されています。地区内では、自治会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、老人クラブ、子供会等、関係団体が協力して、さまざまな活動を活発に行っています。防犯防災に注力する等、誰もが「安全・安心」に暮らし、住みよい地域と実感できるよう、さまざまな活動を活発に行っています。

地区内の町丁目 あかね台一丁目、あかね台二丁目、榎が丘（一部）、恩田町、桂台一丁目、桂台二丁目、田奈町、松風台



第3期計画の振り返り

- 地域での活動を通じ世代を超えて交流し、コミュニケーションを深めたい。
- 定年後の男性や高齢者に、地域でもっと活躍してほしい。
- 掲示板やチラシのポスティング等を通じ、地域の活動をもっとPRしたい。
- 自治会、民生委員、PTAや老人クラブ等各団体のつながりをさらに深める。
- 伝統行事、郷土料理を伝承し、のどかな里山を次世代につなげていく。
- 防犯・防災対策や災害時対策を強化していく。



推進会議の主なメンバー

連合自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員会、食生活等改善推進員、老人クラブ、もみじ保育園、あかね台光の子保育園、NPO法人青葉の樹（障がい者団体）
担当地域ケアプラザ：恩田地域ケアプラザ

地域で行われている活動



福祉と文化の集い



グランドゴルフ大会



見守り訪問活動の様子（民生委員）

※訪問時、対象者へ生活用品として、ビニール袋・ハンドソープを配布（令和3年度）。

5年後にめざしたいまちの姿

「地域を愛する気持ち」を大切にし、 お互いを支えあうまち

目標1 地域参加のきっかけ（機会・場）をつくろう



取組

- 自治会や各団体が連携し、元気な高齢者が活躍できる場を増やし「安心して歳を重ねられる地域」をつくる
- 親子が地域に参加でき、子育て中の親同士が交流できる場や機会を増やし「子育てを楽しめる」地域をつくる
- 地域の拠点である地域ケアプラザを中心として、自治会館やコミュニティハウス等を活用して交流を図る
- 若い世代から高齢世代までが一緒に地域活動を支えられるように、自治会や各団体に働きかけて、参加しやすい仕組みを工夫する

目標2 交流を広げていこう・深めていこう



取組

- 学校との関係をより大事にしながら、地域の想いをつなげる人材を育む
- 自治会、民児協等の団体や活動を、掲示板やチラシ等の、多様な手段でPRし、知ってもらう
- 身近な話し合いの場を活用し、自治会、民児協等の団体や企業の繋がりを更に深める
- 地域イベントや活動を通じて、参加者やスタッフが顔見知りになり、一緒に活動する仲間を増やす

目標3 地域参加を通じて、世代を超えて交流し、 誰もが健康（安心・安全）に暮らせる地域にしよう



取組

- 子どもから高齢者まで、多様な世代が交流できるよう、地域イベント等の実施や、居場所づくりを進める。また、その活動により、地域に愛着を持つ子供を育てていく
- 自治会や各団体が連携し、高齢者・子どもの見守りを行っていく
- 防犯・防災対策を強化し、住民の意識をさらに高めるとともに、「支え合いカード」等の取組みを実施していく
- ラジオ体操やウォーキング等の活動を通じて、健康づくりを進めていく